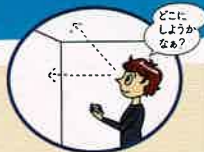


住宅用火災警報器の取り付け方の例



住宅用火災警報器は、天井又は壁のどちらかに取り付けます。
(詳しくは、各機器の取扱説明書をご確認ください。)

●天井に取り付ける場合



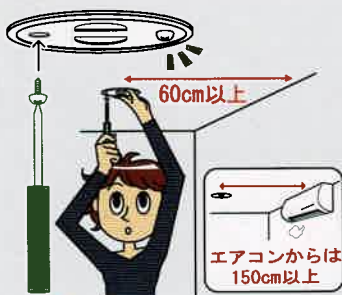
- ① 本体から、うら側の板(取付板)を外します。



- ② 本体に付属している電池のコンネクターを差し込みます。
(これで電源が入ります。)
※コンネクターのない機器もあります。

そもそも、どこで購入するの？

家電量販店・ホームセンター・電気店などで購入することができます。



- ③ 壁や梁(はり)から60cm以上
エアコンから150cm以上
離れた位置に、うら側の板を
付属のビスで取り付けます。



- ④ 取り付けた板に本体をはめます。
これで取付け完了です。

●壁に取り付ける場合



- ③ 天井から15cm~50cm
離れた位置に、うら側の板を
付属のビスで取り付けます。



- ④ 取り付けた板に本体をはめます。
これで取付け完了です。

点検の仕方は?



又は



「点検ボタンを押す」か「引きひもを引く」ことで異常の有無を確認できます。

音がなれば正常です。

※音は機器によって異なります。